



目次へ

MAZDA FLAIR CROSSOVER SAFETY

*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

その他の安全運転サポート

エマージェンシーストップシグナル

<全車標準装備>

約55km/h以上で走行中に急ブレーキを検知するとハザードランプが自動で高速点滅し、後続車に注意を促します。

ライト自動消灯システム

<全車標準装備>

ライトスイッチが「AUTO」の位置でなくても、エンジンを切って運転席のドアを開けると自動でヘッドランプなどを消灯し、バッテリー上がりを予防します。

ヒルホールドコントロール

<全車標準装備>

坂道での発進時には、クルマが後ろに下がらないように、一時的にブレーキが作動(約2秒間)します。

4輪アンチロック・ブレーキ・システム(4W-ABS)、電子制御制動力配分システム(EBD)、ブレーキアシスト

<全車標準装備>

滑りやすい路面での急ブレーキ時には、4W-ABSが作動。タイヤのロックを防ぎ、車体を安定させて、ハンドル操作で障害物を回避できるようにサポートします。さらに、ブレーキ踏力を補助するブレーキアシストや最適な制動力を前後に自動配分する電子制御制動力配分システム(EBD)を装備。さらなる安全性に貢献しています。

*4W-ABS&EBDはあくまでもドライバーのブレーキ操作を補助するシステムです。4W-ABS&EBD非装着車と同様に、コーナー等の手前では十分な減速が必要です。安全運転を心がけてください。

MAZDA FLAIR CROSSOVER SAFETY

*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

万一の事故や衝突による被害を軽減



*エアバッグ膨張時イメージ画像

*インテリアの画像は点灯状態を演出しています。

SRSエアバッグシステム(運転席/助手席)

SRSエアバッグシステム(カーテン)

SRSエアバッグシステム(運転席/助手席サイド)

<全車標準装備>

- SRSエアバッグシステムは、シートベルトを補助する装置ですので、必ずシートベルトをご着用ください。
- SRSエアバッグシステムは衝突の条件によっては作動しない場合があります。また、ご注意いただきたい項目がありますので、必ずオーナーズマニュアルをよくお読みください。
- SRSエアバッグシステム(カーテン)、SRSエアバッグシステム(運転席/助手席サイド)は、実際の衝突時には衝突側のみ膨らみます。

*SRS:Supplemental Restraint System(補助拘束装置)



機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

MAZDA FLAIR CROSSOVER SAFETY



*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

万一の事故や衝突による被害を軽減

軽量衝撃吸収ボディ <全車標準装備>

衝突時の衝撃を効率よく吸収・分散するボディ構造を採用。

歩行者傷害軽減ボディ <全車標準装備>

フロントボディ周辺に衝撃吸収構造を採用。万一の衝突時に、歩行者へのダメージ軽減を図ります。

頭部衝撃緩和フロントシート <全車標準装備>

後方から低速で追突された際に、頭部への衝撃を緩和します。

頭部衝撃軽減構造インテリア <全車標準装備>

万一の接触時に乗員の頭部へのダメージを軽減するために、ピラーの内側などに衝撃軽減構造を採用。



機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。



MAZDA FLAIR CROSSOVER SAFETY

*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

万一の事故や衝突による被害を軽減

リアシート・i-Size/ISOFIX対応 チャイルドシート固定ロアアンカレッジ& トップテザーアンカレッジ

<全車標準装備>

i-Size/ISOFIX^{※1}チャイルドシートを確実に
簡単に取り付けできます。

※1 国際標準化機構(ISO)が定めたチャイルドシート固定装置
に関する規格。

- i-Size/ISOFIX対応チャイルドシートの本車両への適合性について、詳しくは車両付属のオーナーズマニュアルをお読みいただくか、各販売会社にお問い合わせください。
- チャイルドシートを取り付ける際は、車両付属のオーナーズマニュアルおよびチャイルドシート付属の取扱説明書をお読みください。

ブレーキペダル後退抑制機構

<全車標準装備>

万一の衝突時、ブレーキペダルがドライバー側に飛び出すのを抑えます。

シートベルト・フロントシート・ プリテンショナー&可変ロードリミッター 機構付ELR3点式×2

<全車標準装備>

衝突時にベルトを瞬時に巻き取るプリテンショナー機構や、胸部への衝撃を緩和するロードリミッター機構を装備。



目次へ

MAZDA FLAIR CROSSOVER SAFETY

*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

ダイナミック・スタビリティ・コントロール システム[横滑り防止機構](DSC)& トラクション・コントロール・システム(TCS)

<全車標準装備>

さまざまなセンサーによって走りを監視し、必要に応じてエンジンとブレーキをコンピューター制御。カーブなどでのタイヤのスリップや横滑り、急ブレーキ時のタイヤロックなどを抑え、車両の安定走行に貢献します。

*エンジントルク低減の度合いやブレーキをかける車輪とその強さは走行状況により変化します。DSC&TCSはあくまでも安定走行を補助する装置です。タイヤと路面間のグリップの限界を超えてスリップや横滑りを起こした場合はDSC&TCSが作動したとしても、その効果は期待できません。

オートライトシステム

<全車標準装備>

走行中、周囲の明るさや暗さに応じて、ヘッドランプなどを自動で点灯/消灯します。

イモビライザー(国土交通省認可品)

<全車標準装備>

セキュリティアラームシステム

<全車標準装備>

*システム作動はリクエストスイッチ、アドバンストキーレスエントリーでの施錠によって開始します。

万一の事故や衝突による被害を軽減するための技術

安全運転サポート車(サポカーS・ワイド)に該当



経済産業省や国土交通省などが普及啓発を推進している、高齢者を含む運転者を先進安全技術で支援し交通事故防止を図る「安全運転サポート車(サポカーS・ワイド)」に該当しています。サポカーS・ワイドは、被害軽減ブレーキ(対歩行者)、ペダル踏み間違い時加速抑制装置、車線逸脱警報、先進ライトを搭載した車です。



*対象車種、サポカーSの区分についてはマツダオフィシャルウェブに掲載しております。上記QRよりご覧下さい。

https://www.mazda.co.jp/purchase/support_car/

安全にお使いいただく上での留意事項

- 運転支援を目的としています。
- 検知性能・制御性能には限界があります。これらの機能に頼った運転はせず、常に安全運転を心がけてください。
- 状況によっては正常に作動しない場合があります。
- 対象物、天候状況、道路状況などの条件によっては、衝突を回避または被害を軽減できない場合があります。
- ステアリング操作やアクセル操作による回避行動を行っているときは、作動しない場合があります。
- ご注意いただきたい項目がありますので、必ず取扱説明書(オーナーズマニュアル)をお読みください。
- 詳しくは販売会社にお問い合わせください。